



MAP 59

IXIL ラシッサクロゼット折れ戸 取付け説明書

●取付けされる方に必ずお渡しください。掲載番号順に施工してください。

■守っていただきたいこと

▲注意 …施工を誤った場合、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。

▲注意

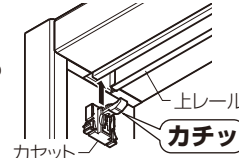
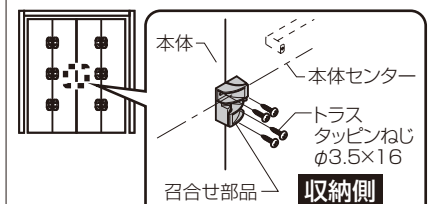


●吊込み後、本体をゆすって外れないことを確認してください。
正しく取付けないと、本体が外れて倒れます。

保管・施工前のお願い

- 取付け後の損傷は免責となるので、開梱時に必ず検品をしてください。
製品に不具合があった場合は、取付け前にお買い求め店までご連絡ください。
- 本体は、ソリ・ねじれ防止のため以下の場所には置かないでください。
(直射日光が当たる・昼夜で温度差が激しい・湿気が多い)
- 壁内結露が発生する可能性がある場合は、枠部材に防水処理をしてください。
- 本体部品が損傷し開閉に支障きたすので、落下させたり衝撃を加えないでください。
- テープは表面シートに貼ると、はがす際にシートが損傷するので貼らないでください。
- 立て置き of 長期保管はソリ・ねじれとなるので、寝かせた状態にしてください。
- 本体損傷防止のため、建築工事中は、施工後に吊込むことをおすすめします。

※下記内容は重要事項ですので必ず点検してください。

No.	チェック内容	
1	吊込み後、本体をゆすって外れないことを確認しましたか？	☐
2	縦枠上端部に右記部品を付けましたか？ 	☐
3	召合せ部品(段差対策部品)は、取り付けましたか？ 	☐



■部品・部材の明細

- ※枠はノックダウン、本体は完成品になっています。
 - ※3方枠と下枠は、それぞれ別梱包になっています。
 - ※ケーシングは、本体、枠と別梱包になっています。
 - ※ノンレールタイプ用 固定金具セットは別売になります。
- 同梱の取付説明書をお読みください。

■部材の明細

折れ戸本体 本体	3方枠 上枠	ケーシングセット
	上レール 縦枠(2本)	ケーシング材 (上用) ケーシング材 (縦用)

薄下枠	埋込下枠	フラット下レール

■開口部の作り方

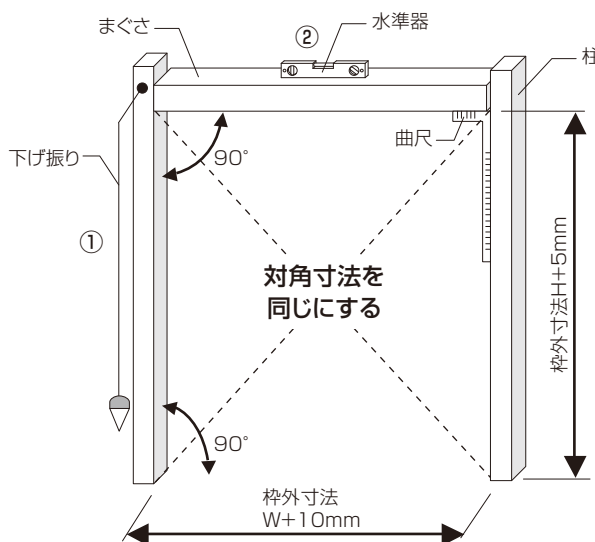
開口施工上のお願ひ

- 製品不具合となるので、全て含水率20%以下の建築材料を使用してください。
- 製品の垂下りとなるので、躯体は下記を参考に強度を確保してください。

間口	本体重量	梁・まぐさの断面寸法(幅×高さ)
6尺	50kg	105mm×180mm以上
9尺	75kg	105mm×300mm以上
12尺	100kg	105mm×360mm以上

- 軽量鉄骨に施工する際は、①か②の条件で取付けてください。
- ①50mm厚以上の木枠を入れ同梱のねじを使用する。
- ②50mm厚以下の木枠の場合は、軽鉄を貫通する下穴をあけ同梱のねじを使用する。

- ①下げ振りを使って、柱が垂直になるように取付けてください。
- ②水準器・曲尺を使って、まぐさが柱と垂直で、水平になるように取付けてください。



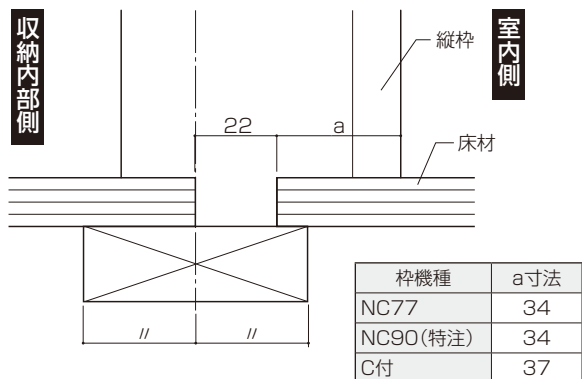
2 床の張り方

床施工上のお願い

- 下枠がたわむので、捨て張り合板か補強の根太をいれてから、床を施工してください。

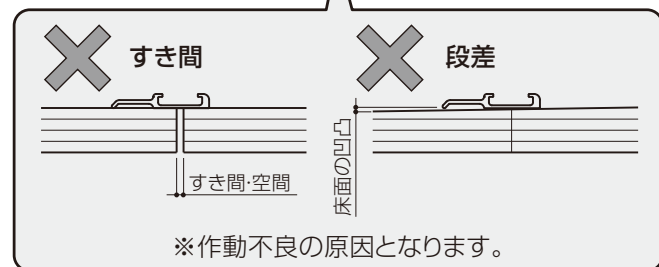
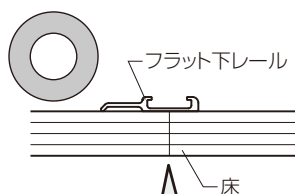
■埋込下枠

- ①床材を、下記寸法に合わせてすき間をあけて張ってください。



■フラット下レール

- ①床材は段差なく、すき間なく張ってください。



3 枠の組立て

枠組立て上のお願い

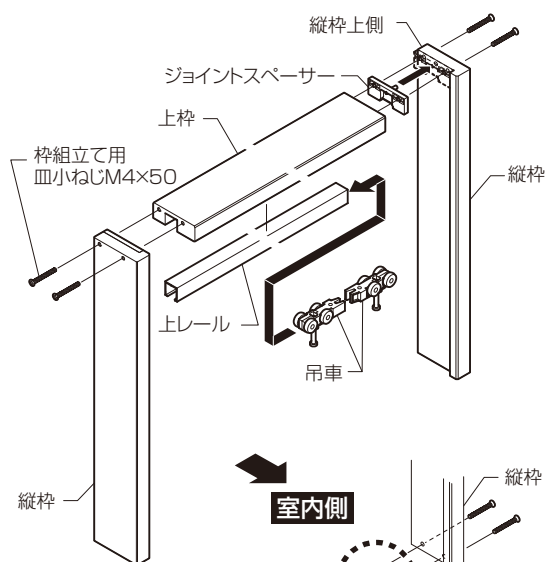
- 施工は、製品脱落・枠の垂下がり・ゆがみとなるので同梱のねじを使用してください。
- 本体吊込みができなくなるので、枠組立て前に吊車をレールに挿入してください。
- 作動不良になるので、吊車を正しい向きに入れてください。

- ①ジョイントスパーサーを縦枠上部に付けてください。
- ②上レールに吊車を指定の向きに挿入してください。

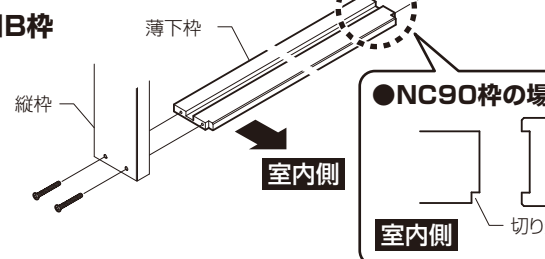
■枠用部品セット

		W07・W08	W12・13・16・17・18	W24・26・27	W34
枠組立て用 皿小ねじφ4×50		4	4	4	4
上枠躯体取付け用 木ねじφ3.8×50		4	6	9	11
枠取付け用 DNねじφ3.8×50		8	8	8	8
ワンタッチ吊車		2	4	6	8
プッシュボタン		8	8	8	8
ジョイントスパーサー		2	2	2	2
薄下枠組立て用 皿小ねじM4×50 (薄下枠同梱)		4	4	4	4

■A/B枠共通



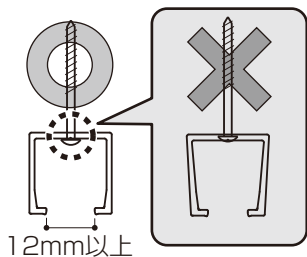
■B枠



4 枠の取付け

枠取付け上のお願ひ

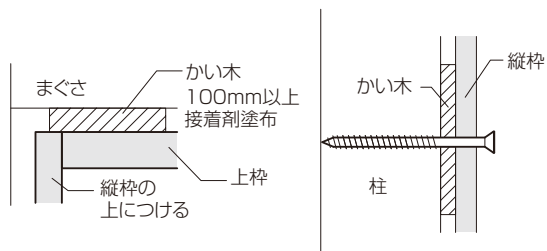
- コンクリートやモルタルに直付けする場合は設置面に、防水処理をしてください。
- 枠は必ず水平垂直に取付けしてください。
- 枠と躯体の間に、かい木の表裏に接着剤(現場手配)を塗布してねじ固定部に入れてください。
- 本体作動不良になるので、上枠固定ねじは締めすぎないでください。



- NC90※は、ノンレール用固定金具が取付かなくなるので、枠は指定位置に付けてください。

※特注 ノンケーシング枠 見込み90mm

●かい木について



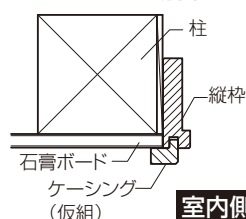
①枠と躯体の間にかい木をいれて縦枠、上枠および上レールを指定のねじで固定してください。

(特注ノンケーシング枠見込み90mm3方枠の場合、取付向きはありません。)

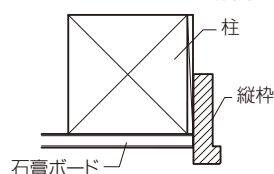
(ケーシング材の場合は、縦枠にケーシングを仮組して枠の固定位置を確認してください。)

●縦枠位置について

<ケーシングの場合>

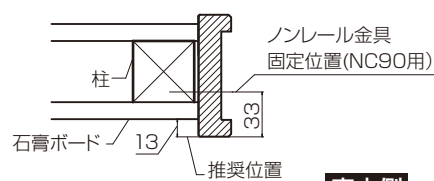


<ノンケーシングの場合>



室内側

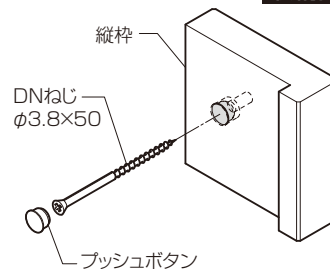
<ノンレール用固定金具取付位置(90見込み用)>



室内側

●縦枠固定について

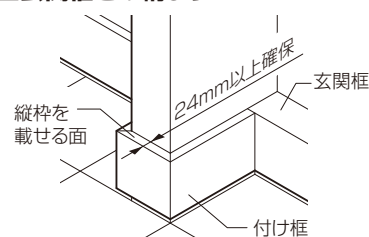
収納内部側



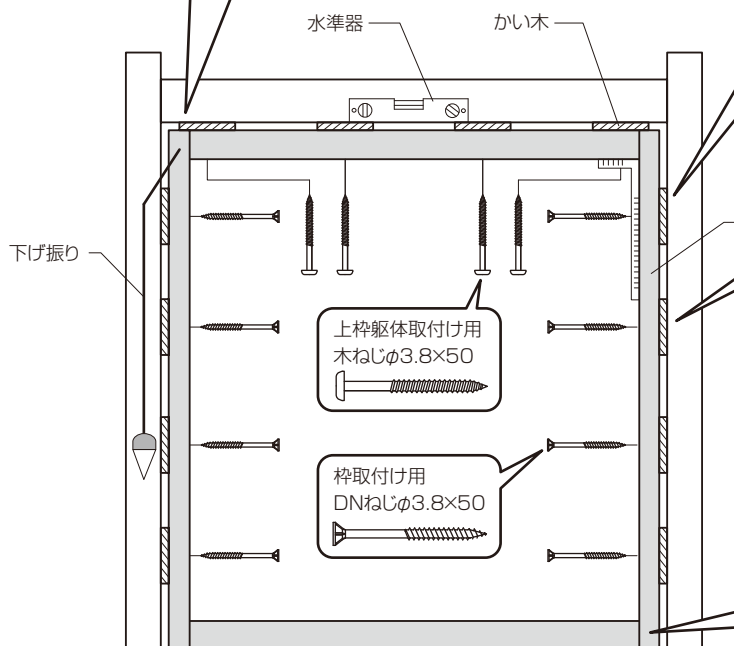
室内側

●土間納まり(ノンレール納まり※)

■玄関框との納まり



※ノンレールタイプ用 固定金具セットは別売りになります。同梱の取付説明書をお読みください。

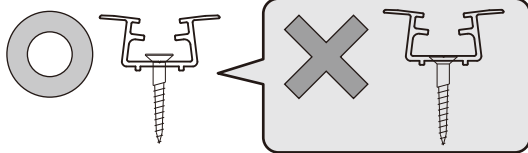


目床部の施工

<埋込下枠の場合>

埋込下枠取付け上のお願ひ

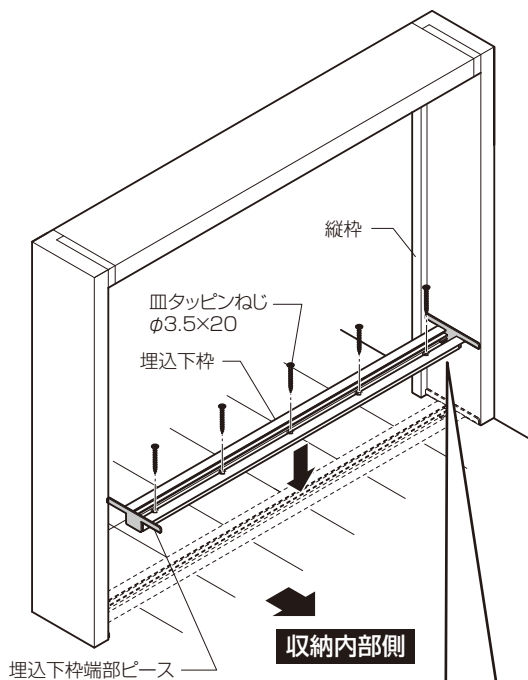
●開閉不良になるので、固定ねじを締めすぎないでください。



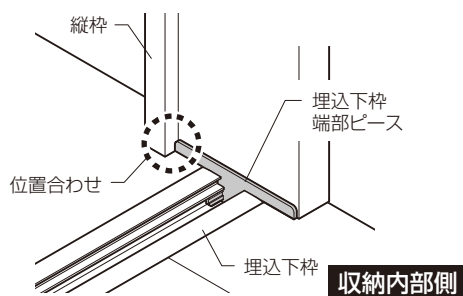
- ①端部ピースを埋込下枠の端部に差し込んでください。
- ②縦枠に端部ピースを合わせて、埋込下枠を固定してください。

■埋込下枠用部品セット

		埋込下枠 W07～W18	埋込下枠 W24～W34
埋込下枠取付け用 皿木ねじφ3.5×20		3	5
埋込下枠端部ピース		2	2

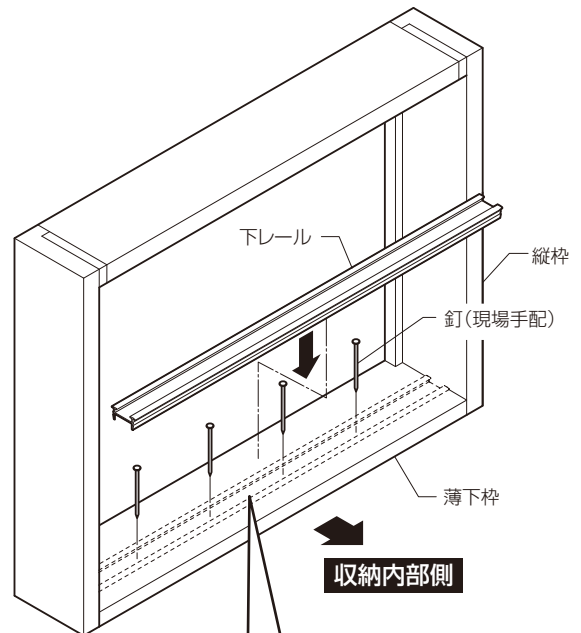


●埋込下枠の位置合わせ

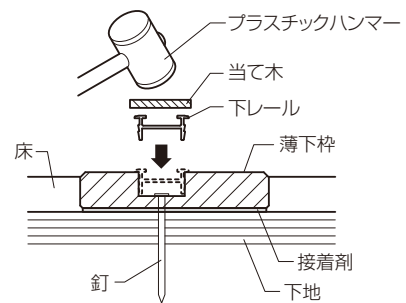


<薄下枠の場合>

- ①薄下枠裏面に接着剤※を塗布して、釘等※で固定してください。
※現場手配
- ②下レールに当て木をあててプラスチックハンマー等でたたき込んでください。
- ③薄下枠で床後張りの場合、製品取付け後の枠に沿って床を施工してください。



●薄下枠へのレール取付け

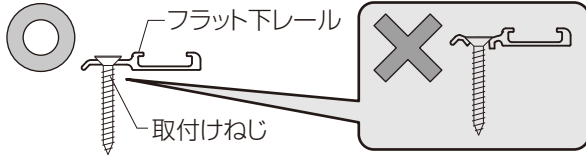


5 床部の施工

<フラット下レールの場合>

フラット下レール取付け上のお願ひ

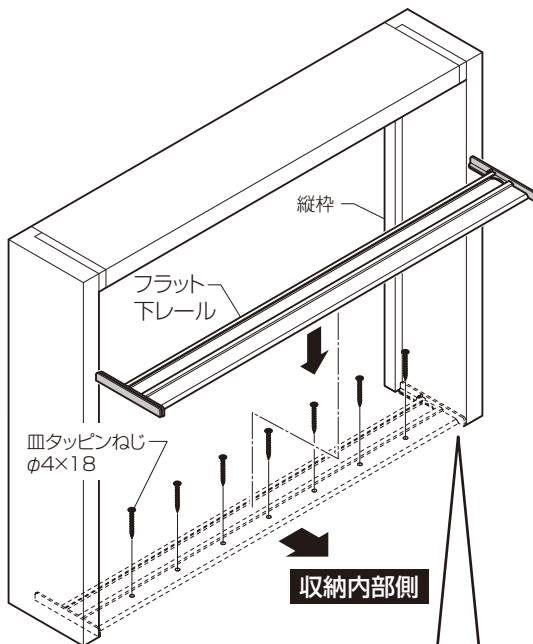
●開閉不良になるので、固定ねじを締めすぎないでください。



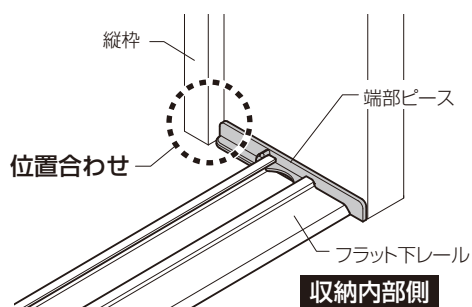
- ①端部ピースを下レールの端部に差し込んでください。
- ②縦枠に端部ピースを合わせて、レールを固定してください。

■フラット下レール用部品セット

		フラット下レール W07~W18	フラット下レール W24~W34
フラット下レール端部ピース 左用		1	1
フラット下レール端部ピース 右用		1	1
フラット下レール取付け用 皿タッピンねじφ4×18		7	13



●フラット下レール取付位置



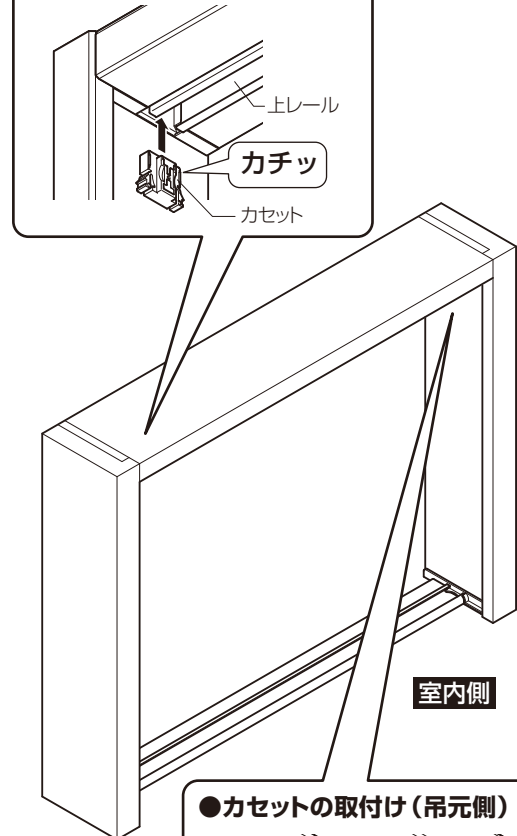
6 縦枠上部の部品取付け

①カセットを縦枠上部に差し込んでください。

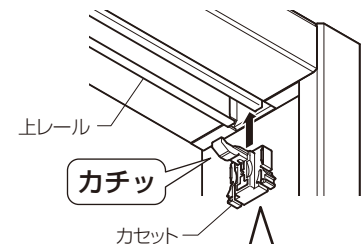
■枠用部品セット

		W07~W08	W12・13・ 16・17・18	W24・26・27	W34
ピボット／フリー 切替え機能付き カセット		1	2	2	2
フリー用カセット		1	—	—	—

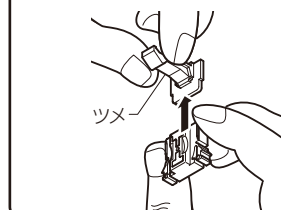
●1Pフリー用(戸先側)



●カセットの取付け(吊元側)



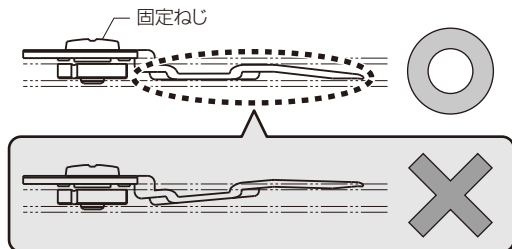
●ピボットにしない場合



7 縦枠下部の部品取付け

ガイドローラー固定金具取付け上のお願ひ

- 固定金具と部品が干渉して破損するので、固定ねじを締めすぎないでください。



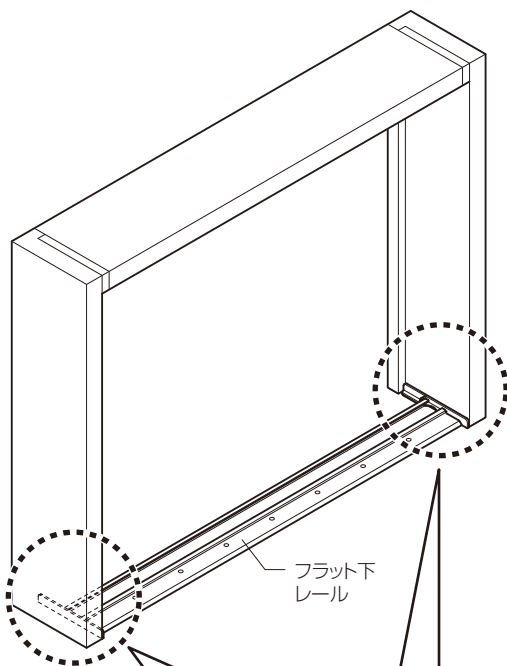
- ①ガイドローラー固定金具をレールへ取付けしてください。
※ピボットにしない場合は不要です。

■ガイドローラー固定金具使用数量

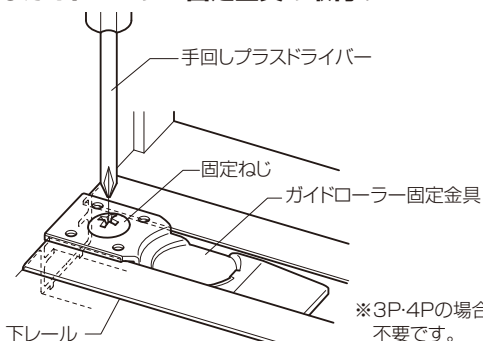
	数量
本体1体固定の場合	1個
本体2体固定の場合	2個

■下レール用部品(本体に同梱しています)

	W07-W08	W12-13-16-17-18	W24-26-27	W34
ガイドローラー固定金具	1	2	3	4



●ガイドローラー固定金具の取付け



※3P-4Pの場合、中間扉には不要です。

8 本体の部品取付け

本体部品取付け上のお願ひ

- ガイドローラーが破損するので、当て木をして圧入してください。
- 表面が破損するので、把手穴加工は当て木をしてください。
- 傷が付くので、把手同士が干渉しないように取付けしてください。

- ①把手を取付ける位置を決めてください。
- ②把手を取付ける側の下穴を貫通(φ4.5)してください。
- ③本体下部にガイドローラーを圧入してください。

■把手セット(別売)

		把手	取付けねじ
把手セット (ねじ同梱)		1	2
つまみ把手セット (ねじ同梱)		1	1

■本体用部品

		W07-W08	W12-13-16-17-18	W24-26-27	W34
ガイドローラー		2	4	6	8

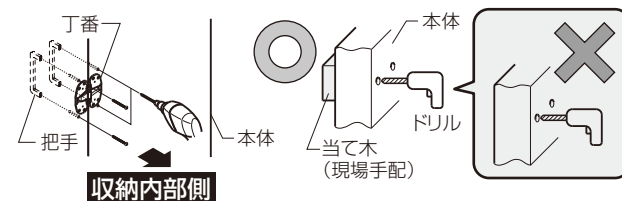
<把手レスデザインの場合>

把手の取付けはありません。

<把手の位置について>

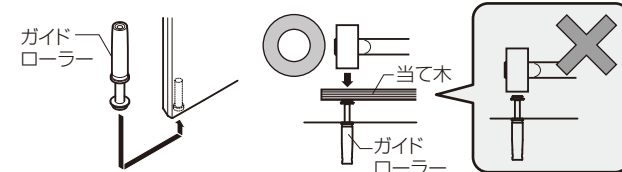
ミラー付本体の場合、ミラー側の本体には把手が付きません。

●把手の取付け



	框組	フラット本体
縦把手		
横把手		
つまみ把手	※現場加工 60	
つまみ把手中核取付の場合	※現場加工 60	

●ガイドローラーの取付け



9 本体の吊込み

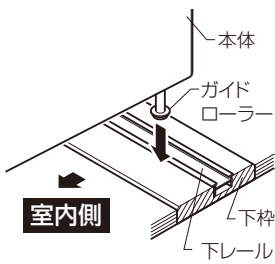
▲ 注 意



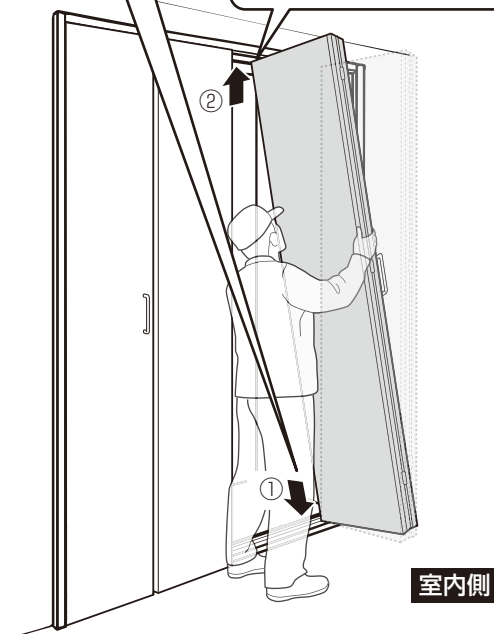
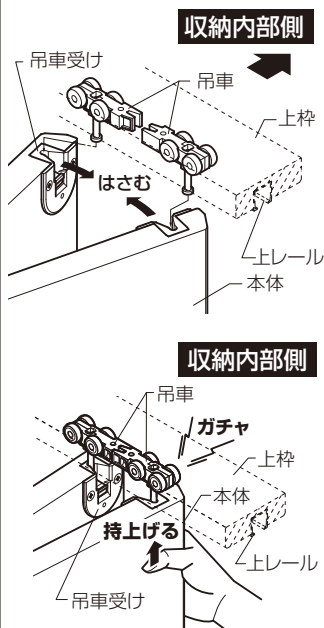
- 吊込み後、本体をゆすって外れないことを確認してください。
正しく取付けないと、本体が外れて倒れます。

- ①ガイドローラーを下レールへ落とし込みます。
- ②本体をはさみ込んだまま、「ガチャ」と音がするまで上に持ち上げてください。吊車受けと吊車の軸が固定されます。

① 本体の吊込み



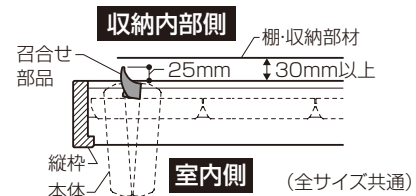
② 本体の吊込み



10 本体召合せ部品の取付け

召合せ部品取付け上のお願

- 扉同士の段差を防ぎ、すき間やガタツキを防ぎますので必ず取付けてください。
- 中央部の取付け位置は、隣り合う本体の段差が、目立つ位置に取付けてください。
- 召合せ部品は枠からはみ出るので、棚などは30mm以上のすき間を確保してください。



- ① 本体中央部に召合せ部品を取付けます。
図の取付け寸法を目安とし、下穴(φ2.5×16)をあけ、同梱のねじにて取付けてください。

■ 召合せ部品セット(枠梱包に同梱しています。)

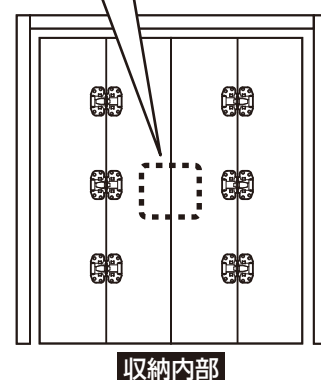
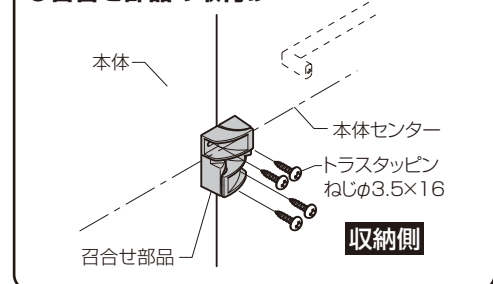
		召合せ部品 W12~W18	召合せ部品 W24~W27	召合せ部品 W34
召合せ部品		2	4	6
本体召合せ部品固定ねじ トラスタッピンねじ φ3.5×16		4	8	12

※本体の吊込み後に取付けします。

■ 召合せ部品取付け箇所

W12~W18M	
W24~W27M	
W34	

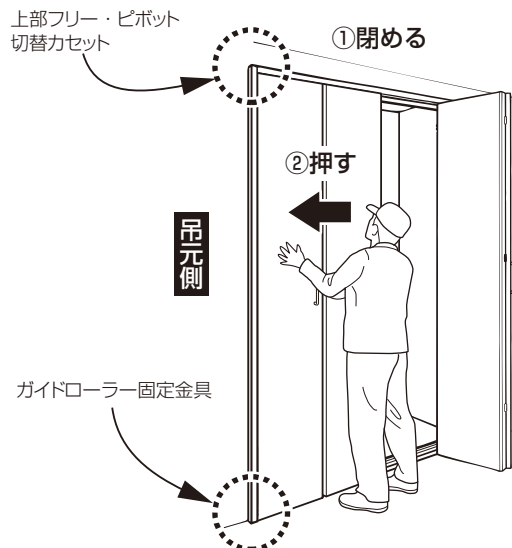
● 召合せ部品の取付け



Ⅲフリー・ピボットの切り替え方法

●ピボット仕様にする方法

- ①本体を閉めてください。
- ②本体を吊元側へ「カチッ」となるまで押し込んでください。
- ③開閉して上下とも固定されていることを確認してください。



●フリー仕様にする方法

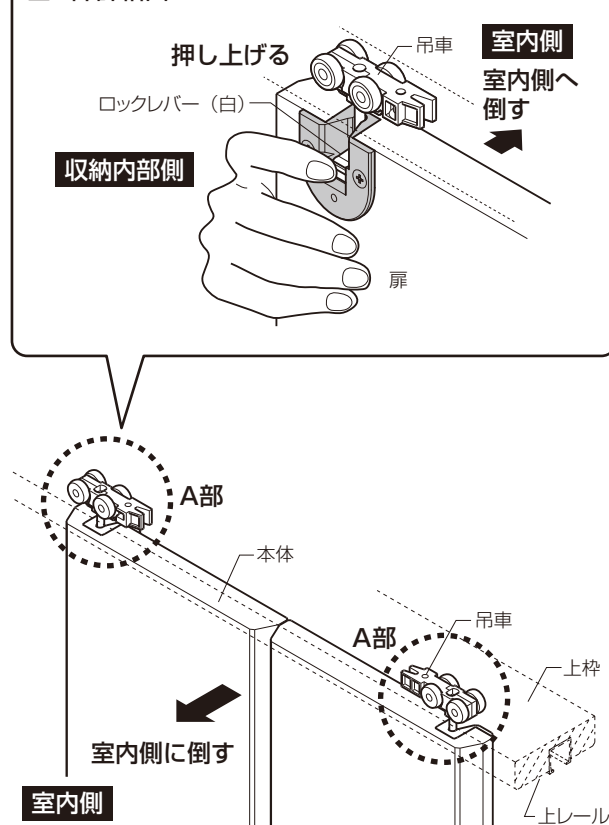
- ①本体を開けて折りたたんでください。
- ②折りたたんだまま本体の中央より上側を手前に引いて、上部切替カセットから外してください。
- ③本体を引いて、下側を固定金具から外してください。



Ⅳ本体の外し方

本体を開いた状態で、室内側から本体上部の吊車受けのロックレバーを指で押し上げたまま本体を室内側へ倒してください。

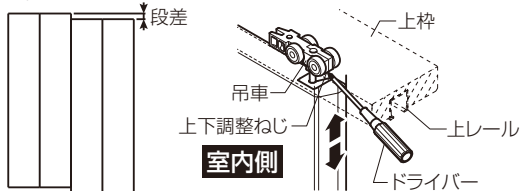
■A部詳細図



13 本体の調整について

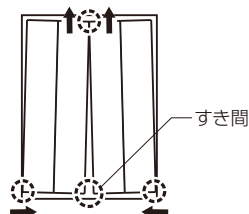
●段違い(上・下)の調整

本体の取付け後、上下の目地が合っていない場合、左右の吊車の上下調整ねじをドライバーで回し調整してください。



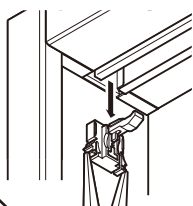
●本体同士のすき間の調整

吊車上下調整および、ガイドローラー固定金具で左右調整を行います。



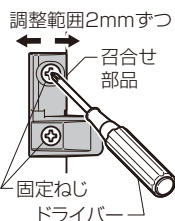
●フリー・ピボット切替カセットの外し方

- ①ペンチなどでカセットの端部を挟み込みます。
- ②下方向へ引き抜きます。



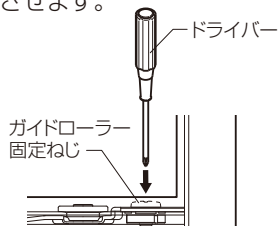
●召合せ部品の調整

固定ねじをドライバーでゆるめて調整してください。



●ガイドローラー固定金具の調整

本体をずらしてガイドローラー固定金具の固定ねじをドライバーでゆるめて移動させます。

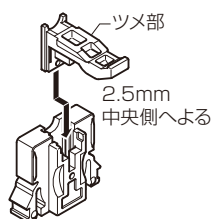


●本体同士のすき間を小さくする方法

・フリー・ピボット切替カセットを調整して小さくします。

- ①ペンチなどでカセットを挟み込み、下方向へ引き抜きます。
- ②切替カセットから爪部を外し、手前溝へ差し込んでください。
- ③枠に差し込んでください。

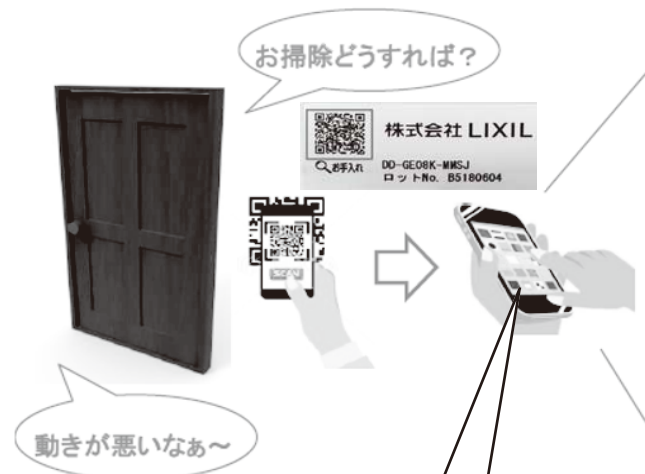
※1P～2Pの場合は、本体同士が干渉します。



14 困った場合の対処(商品二次元バーコード情報)

製品ラベルの二次元バーコードを読み取ると、メンテナンス情報にアクセスできます。

※製品ごとに合わせた情報を公開しています。



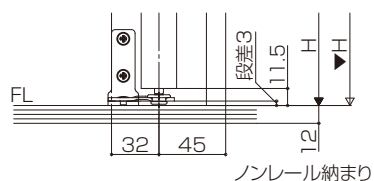
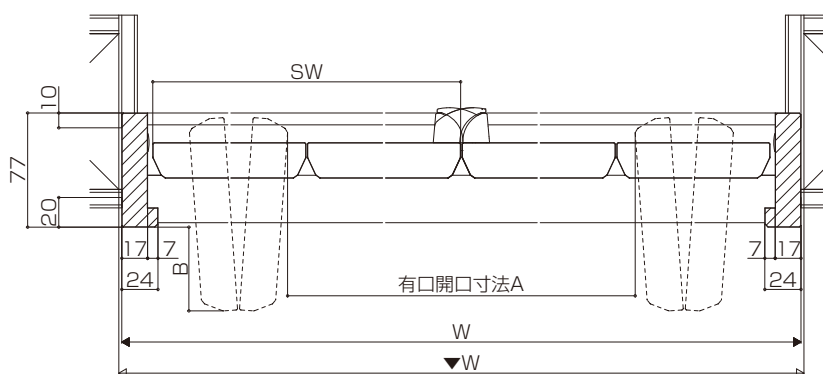
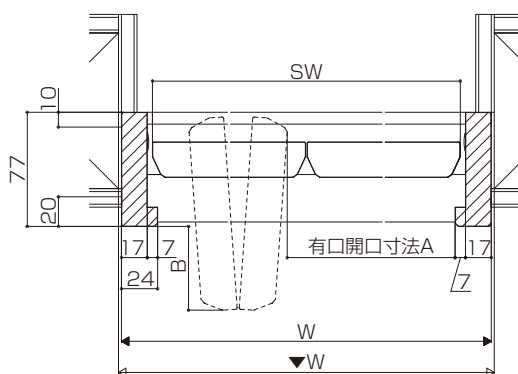
●スマホ画面

○お客さまサポート

▲ 安全にお使いいただくために	⊕
? よくあるお問い合わせ	⊕
✓ お手入れ・お掃除	⊕
📖 取扱説明	⊕
🔧 調整方法	⊕
! 故障かなと思ったら	⊕
✂ 施工説明	⊕
🛒 部品購入	➡
📞 お問い合わせ	⊕
🛠 修理のご依頼	➡
👤 リクシルオーナーズクラブへのご登録	➡

■クローゼット折れ戸ユニット ノンケーシングタイプ

W呼称	W	A寸法	B寸法
07	734	576	255
08M	824	666	300
12	1188	920	195
13M	1324	1056	229
16	1644	1376	309
17	1708	1440	325
18M	1824	1556	354
24	2446	2058	309
26	2542	2154	325
27M	2716	2328	354
34	3376	2868	325



11/12

■クローゼット折れ戸ユニット 特注ノンケーシングタイプ 枠見込み90mm

●横断面図

